

日本万引防止システム協会 平成29年度通常総会
議案書

日時:平成 29年 6 月 8 日(木) 開催

場所:主婦会館プラザエフ 9階スズラン

日本万引防止システム協会

日本万引防止システム協会平成 29 年度通常総会開催概要

- 日時 2017 年 6 月 8 日 (木) 14:00～ (受付開始 13:30)
- 主婦会館プラザエフ 第 1・2 部 9F スズラン 第 3 部 8F スイセン
東京都千代田区六番町 15 番地 TEL 03-3265-8111

第 1 部 総会 (14:00～14:50) <9 階スズラン>

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議案
第 1 号議案：平成 28 年度事業報告、収支決算の件
第 2 号議案：平成 29 年度組織・人事の件
第 3 号議案：平成 29 年度事業計画、収支予算の件
5. 閉会
6. 2016 年度 E A S 機器 (万引防止システム) の実態調査の報告
7. 総務省「植込み型医療機器」をより安心して使用するためにできること

第 2 部 記念講演会 (15:00～16:45) <9 階スズラン>

1. “知って役立つ 個人情報保護法の基本”

個人情報保護委員会事務局参事官補佐・弁護士 野呂 悠登 様

悪質化・組織化する常習万引、大量窃盗団に対し各小売業が個別に対応するには限界があり、被害内容や犯行手口の共有など、業界を挙げた対策が求められています。こうした一連の万引犯罪を取り巻く諸対策を受け、個人情報保護委員会の野呂様をお招きし、個人情報保護法の改正趣旨や、個人情報の正しい利活用についてご教授をいただきます。

2. “チェーンストア勢力の在庫管理の実態”

株式会社日本リテイリングセンター

取締役 リサーチディレクター 渥美 六雄 様

日本リテイリングセンター「在庫管理実態調査 2016」の概要説明。不明ロス原因追究責任者の状況より、不明ロスが障害になっている。しかし、ほとんど問題視されていないことが分かりました。今後の対策として、業界調査統計の実施、業界調査統計の実施、米国チェーンの研究の必要性をご示唆いただきます。

第 3 部 意見交換会 (17:00～18:30) <8F スイセン>

来賓挨拶、新役員挨拶ほか

配布資料：平成 29 年度通常総会 議案書 (本書類)、記念講演資料、万引対策強化国際会議ガイドブック、万引対策強化国際会議 2017 報告書 及び 提言、平成 29 年度万引防止年間チャート

日本万引防止システム協会 <協会活動の主旨>

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために以下の活動を行う。

1. 万引防止システムの円滑な普及、発展に資する制度・政策・計画等を建議し、実行する。
2. 行政機関、関連団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整を行う。
3. 万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とした活動を行う。

(第1号議案) 平成28年度事業報告、収支決算の件

1. 事業の概要

日本万引防止システム協会（略称 JEAS）は、お蔭様を持ちまして設立16年目を迎えます。この間、EAS 機器等の万引防止システムの健全な普及促進を目的に、多くの諸課題に取り組み、成果を生んでまいりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

最近の万引犯罪の状況ですが、わが国の刑法犯認知件数がここ14年で半減以下になる中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の11.3%、検挙者の3人に1人を占めるに至っています。またその特性としても高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。

このような環境下にあって、当協会として「満足度向上と市場拡大 ～ 運用面強化、新市場開拓、各システムの相乗効果を目指す～」を掲げ、平成28年度は次の3つのトピックスに注力しました。

1) 日本万引防止システム協会（JEAS）の新活動宣言の発出

セキュリティショー2017セミナー「JEAS 新活動宣言後の新ソリューション提案と法的対応」

日本万引防止システム協会（JEAS）の新活動宣言 ～継続的なロス削減をめざしソリューション提案強化～

わが国の刑法犯認知件数がここ14年で半減する中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の11.3%、検挙者の3人に1人を占めるに至っています。またその特性としても高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。

この状況を踏まえ、万引防止システム協会（JEAS）は、お蔭様を持ちまして設立16年目を迎えます。この間、EAS 機器等の万引防止システムの健全な普及促進を目的に、多くの諸課題に取り組み、成果を生んでまいりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

最近の万引犯罪の状況ですが、わが国の刑法犯認知件数がここ14年で半減以下になる中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の11.3%、検挙者の3人に1人を占めるに至っています。またその特性としても高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。

このような環境下にあって、当協会として「満足度向上と市場拡大 ～ 運用面強化、新市場開拓、各システムの相乗効果を目指す～」を掲げ、平成28年度は次の3つのトピックスに注力しました。



2) 冊子「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め」の制作と配布



3) 万引対策強化国際会議 2017年のサポート



当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そし

てその運用支援・サポートに力を注いでいかなければならないと思います。と同時に「被害店舗間の情報共有」のような社会的な仕組みを作り、お客様を側面でご支援していくことも大変重要な取り組みとなっております。

2. 協会の活動報告

<理事会>

平成 28 年 5 月 18 日
平成 28 年 6 月 2 日(総会)
平成 28 年 7 月 22 日
平成 28 年 9 月 27 日
平成 28 年 11 月 29 日
平成 29 年 1 月 25 日
平成 29 年 3 月 23 日

<運営委員会>

平成 28 年 5 月 18 日
平成 28 年 5 月 25 日
平成 28 年 7 月 22 日
平成 28 年 9 月 27 日
平成 28 年 11 月 29 日
平成 29 年 1 月 25 日
平成 29 年 3 月 23 日

3. 各委員会活動報告

(1) ユーザー団体幹部との万引犯罪防止対策会議、関係官庁よりの連絡対応及び委員派遣

- ・4月12日 日本アカデミー(群馬県の日本語学校)での講演
- ・4月7日 東京都 青少年・治安対策本部 廣田本部長を訪問
- ・4月20日 警察庁 山下副総監を訪問
- ・5月10日 中小企業庁長 豊永長官を訪問
- ・5月13日 上尾販売防犯連絡協議会の研修会 講師派遣
- ・5月14日 練馬区豊玉第2中学校研修会 講師派遣
- ・5月20日 日本LP協会研修会 講師派遣
- ・6月12日 日本ペースメーカー友の会総会
- ・6月20日 東京官民合同会議のキャッチフレーズ打ち合わせ
- ・7月1日 東京都・万引きに関する有識者研究会 講師派遣 (NHK ニュースで放映)
- ・7月4日 経産省情報通信機器課 三浦課長を訪問
- ・7月5日 第1回万引防止サミットの準備委員会
- ・7月6日 出前型 板橋3署区万引き防止のための防犯責任者養成講座 講師派遣
- ・7月9日 中野区立桃園小学校、中野区向台小学校 講師派遣
- ・7月14日 日本デューティー・フリー・ショップ協会(静岡)の研修会 講師派遣
- ・7月20日 第8回万引き追放 防止のサマーキャンペーン
- ・7月20日 警察関連と小売業のリレーション強化委員会」発足のための事前ミーティング
- ・7月27日 モデル店舗審査 セブンイレブン町田市森野3丁目店、中町2丁目店
- ・7月27日 日本画像認識協会委員会を傍聴
- ・8月22日 第1回警察関連と小売業のリレーション強化委員会
- ・8月23日 東京万引き防止官民合同会議 広報・教育部会

- ・8月25日 大阪府警本部を訪問
- ・8月31日 警察庁生活安全局鈴木審議官を訪問
- ・9月9日 第2回万引防止サミットの準備委員会
- ・9月23日 第2回警察関連と小売業のリレーション強化委員会
- ・9月30日 常習万引きから立ち直った方のお話会(協力:一般社団法人アミティ)
- ・10月12日 出前型 江戸川区3署万引き防止のための防犯責任者養成講座の講師派遣
- ・10月25日 兵庫県伊丹市の万引防止研修会 講師派遣
- ・10月28日 一般社団法人日本自動認識システム協会・RFID 部会「EASに関する勉強会」 講師派遣
- ・11月9日 モデル店舗審査 セブンイレブン杉並井荻店
- ・11月15日 警視庁で官民合同会議の委員長会議
- ・11月18日 会員外 EAS 販売会社 HP 上の解除器運用写真削除依頼
- ・11月30日 第12回東京万引き防止官民合同会議
- ・12月6日 第3回警察関連と小売業のリレーション強化委員会
- ・12月6日 出前型 赤羽署万引き防止のための防犯責任者養成講座 講師派遣
- ・12月16日 電気環境協議会セミナー
- ・12月20日 岩手県万引き連絡協議会 講師派遣
- ・1月25日～26日 ペガサス新年政策セミナーの万防ブース立ち会い
- ・1月27日 第4回「警察関連と小売業のリレーション強化委員会」(最終)
- ・2月4日 日本チェーンドラッグストア協会 防犯・有事委員会に出席
- ・2月6日 個人情報保護委員会を訪問
- ・2月7日 モデル店舗審査 秋葉原ツクモ eX 店
- ・2月14日 「出版業界をめぐる改正個人情報保護法」セミナー
- ・3月16日 出前型 青梅署 万引き防止のための防犯責任者養成講座 講師派遣
- ・3月21日 主婦連合会を訪問

(2) 政策・研究委員会

- ・平成28年4月21日、7月8日、9月15日、11月25日、平成29年1月19日、3月17日に開催
- ・10月21日第4回 JEAS 講習会を開催。14名参加
- ・市場規模調査を報告
- ・業界活性化・市場拡大策の討議
- ・新活動宣言の発出
- ・EAS機器(万引防止システム)の実態調査の企画・アンケート発送

(3) 技術基準委員会

- ・平成28年5月11日、7月7日、9月13日、11月14日、平成29年1月17日、3月16日に開催
- ・通常総会で総務省電波環境課吉田幸司様に医療機器等への影響指針について説明いただく
- ・北大の干渉試験終了 報告 4社4機種
- ・8月電気用品安全法関連のアンケート実施

- ・8月総務省電波部電波環境課認証推進訪問
- ・9月「微弱無線設備登録制度」の講義企画 講師:全国自動車用品工業会 副理事長 加藤学様
- ・12月厚生労働省医薬食品部安全対策課安全使用推進室を訪問
- ・12月電波環境協議会のシンポジウムに参加

(4)RFID 研究・ソースタギング推進委員会(プロジェクト)

- ・7月22日開催:「RFID セミナー」 協力:日本自動認識システム協会

(5)防犯データ<文字・画像>安全利用推進委員会(プロジェクト)

- ・平成28年6月25日、7月22日、9月16日に開催
- ・12月1日より「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め」を配布開始

(6)総務委員会

- ・平成28年5月12日、7月28日、9月13日、11月14日、平成28年1月17日、3月16日に開催
- ・通常総会 記念講演

“2020年の警備体制構築に向けての施策 人材確保・システムの活用”

一般社団法人東京都警備業協会 事務局長 宮坂昇 様

“インターネットにおける諸対策”

ヤフー株式会社コーポレート統括本部政策企画本部ネットセーフティ企画部部長 吉田奨 様

- ・会報 JEAS NEWS26号の制作
- ・JEAS ステッカー&POP 促進 (本年 7,200枚、昨年 12,300枚、一昨年 8,000枚)
- ・業界で活躍する女性の紹介。上野順子氏
- ・平成29年度版 万引防止年間チャートの制作
- ・セキュリティショー2017セミナー「新活動宣言後の新ソリューション提案と法的対応」開催
- ・15分勉強会「店舗診断：万引防止・ロス削減提案」「微弱無線設備登録制度」「大東京防犯ネットワーク・GISデータの活用」「映像解析ソリューション」「不明ロス・店舗診断勉強会」
- ・協会ホームページの管理
- ・会員増強活動

<パブリシティー>

- ・セキュリティ産業新聞 平成28年6月10日号 通常総会と記念講演
- ・警備保障タイムズ 平成28年6月11日号 通常総会と記念講演
- ・警備新報 平成28年6月15日号 通常総会と記念講演
- ・日本実務出版ニュース 平成28年6月20日 通常総会と記念講演
- ・セキュリティ産業新聞 平成28年12月10日号 防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め
- ・日本実務出版ニュース・セキュリティナビ 平成28年12月12日号 防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め
- ・セキュリティ産業新聞 平成29年1月10日号 JEAS 新年の挨拶
- ・セキュリティナビ別冊 セキュリティショー2017 特集号 協会紹介と万引対策強化国際会議

<会員の増減>

正会員入会 2 社 : 日本電気(株)、ビブリオテカ・ジャパン(株)

賛助会員入会 1 社 : (株)日本保安

休会 1 社 : スリーエム ジャパン(株)

4. 会員名簿

【正会員】

企業・団体名
アイアンドティテック(株)
IDEC システムズ & コントロールズ(株)
(株)エイジス
マイティキューブ(株)
NECソリューションイノベータ(株)
エム・ケー・パビック(株)
(株)岡村製作所
沖電気工業(株)
浙江 カン電子会社
(株)キャトルプラン
グローリー(株)
(株)ジーネット
シグマ(株)

企業・団体名
西武産業(株)
セコム(株)
セフトHD(株)
高千穂交易(株)
タカヤ(株)
チェスコムアドバンス(株)
(株)チェックポイントシステムジャパン
(株)店舗プランニング
日本電気(株)
ビブリオテカ・ジャパン株式会社
松尾産業(株)
(株)三宅
正会員数 25 社

※50 音順

【賛助会員】

企業・団体名

(株)日本保安

【特別会員】

企業・団体名

公益社団法人 日本防犯設備協会

一般社団法人 日本自動認識システム協会

一般社団法人 全国警備業協会

NPO 法人 全国万引犯罪防止機構

タグ&バック事務局

平成 29 年 3 月 23 日現在

5. 平成 28 年度収支報告

平成28年度(第十五期)収支報告書案

平成29年3月31日

	収入		支出		
	予算	実績	予算	実績	
前期繰越額	2,767,856	2,767,856	1. 公益事業	4,300,860	4,436,934
1. 公益事業	4,400,000	4,881,686	(1)人件費	300,000	300,000
(1)会費収入	2,830,000	3,017,006	(2)家賃	489,060	489,060
正会員 22社	2,590,000	2,702,006	(3)事業活動費	3,001,800	3,206,599
賛助会員 1社	0	30,000	①旅費交通費	20,000	0
新規加入 3社	240,000	285,000	②通信費	182,000	152,481
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	20,000	7,936
(3)ステッカー・POP売上	1,000,000	724,680	④会議費(会場費他)	30,000	15,542
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	570,000	1,140,000	⑤事務用消耗品	180,000	177,012
2. 収益事業	60,000	92,489	⑥運賃(宅配・メール便)	198,000	160,322
(1)教育事業	60,000	60,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	749,800	472,301
(2)出版事業	0	32,489	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	983,800	1,049,125
3. その他	4,950	3,329	⑨支払手数料	20,000	11,880
(1)受取利息	0	29	⑩租税公課	400	0
(2)雑収	4,950	3,300	⑪雑費	0	0
(単年度収入計)	4,464,950	4,977,504	⑫図書費	37,800	60,000
			⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	60,000	60,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	520,000	1,040,000
			(4)総会費用	510,000	441,275
			2. 収益事業	853,060	792,220
			(1)人件費	300,000	300,000
			(2)家賃	489,060	489,060
			(3)収益事業等の制作費	44,000	0
			(4)予備費	20,000	3,160
合計	7,232,806	7,745,360	合計	5,153,920	5,229,154
			次年度繰越残高	2,078,886	2,516,206
総計	7,232,806	7,745,360		7,232,806	7,745,360

監査報告書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度における会計及び業務の監査を行ない次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について理事会及び理事からの業務の報告を聴取し、理事会に出席し、監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの期間における当協会の収支計算書類は適正かつ正確であり、指摘すべき事項は認められませんのでここにご報告申し上げます。

平成 29 年 6 月 8 日

日本万引防止システム協会

監事 伊藤 和賢 

同 山根 久和 

(第2号議案) 理事1名の件

本通常総会終結の時をもって、理事 田和久典氏、並びに理事 飯田裕一氏が退任により、新たに理事1名の選任をお願いするものです。

理事候補者名は次のとおりです。

理事 谷 義彦氏 (IDEC ファクトリーソリューションズ株式会社 EAS 事業本部 本部長)

上記以外の、理事及び監事については、平成 28 年度より任期 2 年で就任いただいておりますので、2 号議案成立をもって、平成 29 年度の役員人事は次のとおりとなります。

日本万引防止システム協会役職 (案)

No.	協会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長	高千穂交易(株)	代表取締役社長	戸田秀雄
2	副会長	(株) 三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	理事 (政策・研究委員会)	IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦(新任)
4	理事 (政策・研究委員会)	キャトルプラン(株)	代表取締役社長	佐藤圭三
5	理事 (政策・研究委員会)	(株)ジーネット	セキュリティシステム部 部長	那谷幸平
6	理事 (政策・研究委員会)	店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
7	理事 (政策・研究委員会)	日本電気(株)	関東甲信越支社 流通・ サービス営業部 主任	摺田祐司
8	理事 (総務委員会委員長)	マイティキューブ(株)	顧問	福井 昂
9	理事 (総務委員会)	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤正美
10	理事 (総務委員会)	西武産業(株)	取締役営業部長	樋口優平
11	理事 (総務委員会)	エイジスリテイルサポート 研究所(株)	取締役 企画部長	米山英志
12	理事 (技術基準委員会)	タカヤ(株)	事業開発本部RF事業部 営業部SS担当マネージャー	田丸典億
13	監事	松尾産業(株)	顧問	伊藤和賢
14	監事	セフトHD 株式会社	代表取締役社長	山根久和

敬称略・順不同

委員会

1. 総務委員会

【委員長】：福井氏 【委員】：内藤氏、樋口氏、田丸氏、會田氏、佐々木氏、米山氏

2. 政策・研究委員会

【委員長】：佐久間氏 【委員】：谷氏、那谷氏、松崎氏、飛永氏、摺田氏

3. 技術基準委員会

【委員長】：田丸氏 【委員】：瀬澤氏、辻氏、多ヶ谷氏

プロジェクト

1. RFID 研究・ソーシング推進委員会

【委員長】：三宅氏 【委員】：菊地氏、佐久間氏、佐藤聖氏、米山氏

※昨年度の活動状況や市場動向から判断し、本委員会は休会とし、新たな動きがあった時点で再開する。

2. 防犯データ安全利用推進委員会

【委員長】：三宅氏 【委員】：那谷氏、摺田氏、新井氏、甲斐氏、井上氏、越智氏

※5月末の改正個人情報保護法の施行等で新たな動きがあった時点で、必要性があればテーマを決めて再開する。

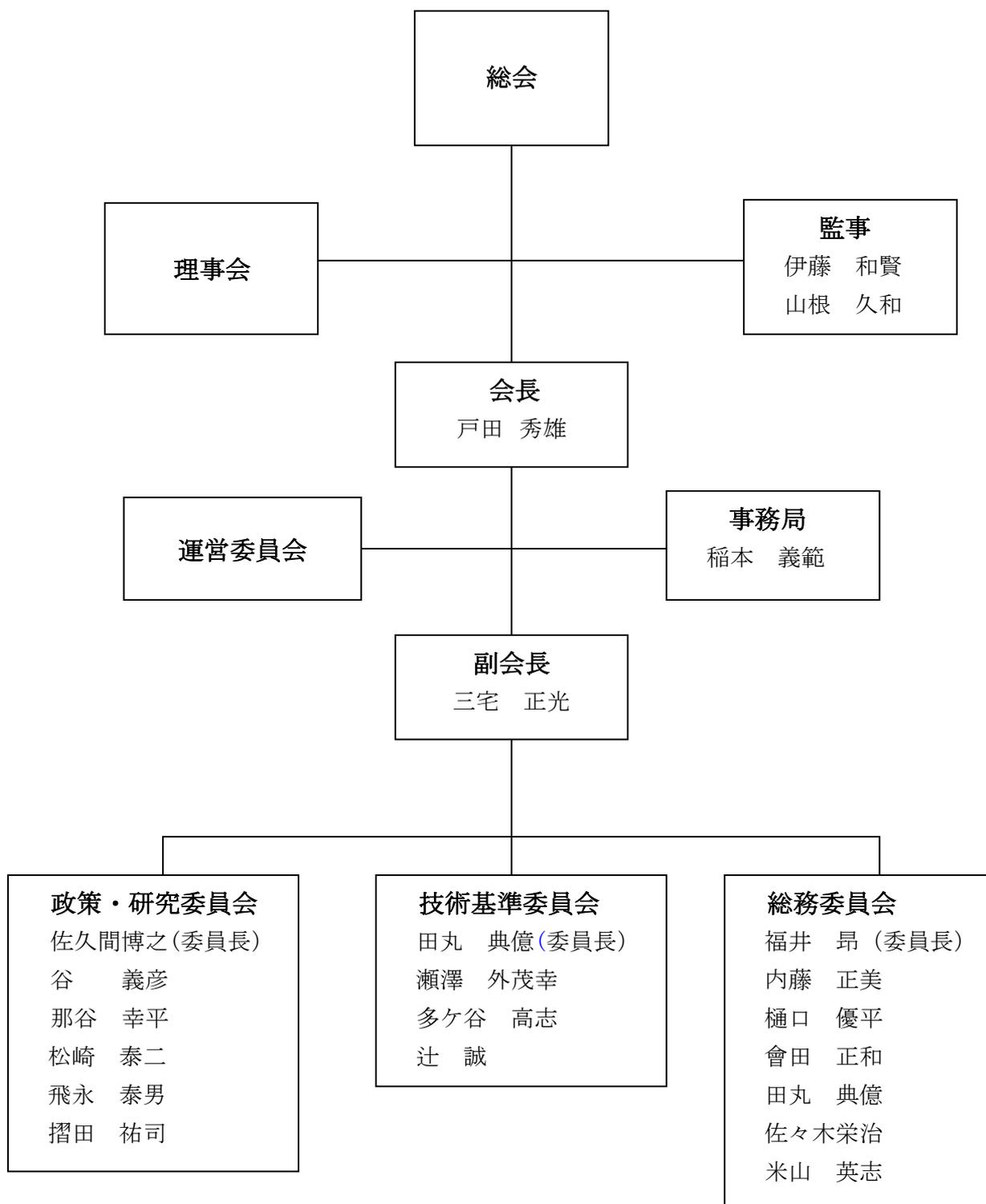
3. RFワーキンググループ

【ワーキング長】：辻氏、【委員】：甲斐氏、佐々木氏、田中氏、田丸氏

※昨年度の活動状況や市場動向から判断し、本ワーキンググループは休会とし、新たな動きがあった時点で再開する。

(順不同)

【平成 29 年度 日本万引防止システム協会組織図】（案）



(第3号議案) 平成29年度事業計画、収支予算の件

1. 事業計画

万引撲滅を通して犯罪の起きにくい社会の実現に向けてJEASの役割を果たそう！

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、万引防止システム市場の円滑な拡大と発展を支えるための仕組みや制度づくり、万引防止システム普及のための調査研究、行政機関、各種団体、報道機関との連絡・調整等、活発な活動を繰り広げております。

本年度、当協会では、引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進する活動を以下の観点で強化していく所存です。

テーマ： **ご満足度向上と市場拡大**

～ 運用面強化、新市場開拓、各システムの相乗効果を目指す ～

- 1) 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関との連携強化並びに会員増強
 - ・研修会や効果事例の紹介提案
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくための広報活動
 - ・平成30年度万引防止年間チャートの制作と配布
- 3) 万引防止システムの知識向上のための研修
 - ・15分勉強会の継続
 - ・ハンドブック更新準備
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者と共存を図るための活動
 - ・EASステッカーやEAS導入店表示POPの普及促進、北大での干渉テストの継続実施
- 5) RFIDの動向調査・ソースタキングの事例研究
- 6) 機器の信頼性アップのための対策推進
 - ・認定万引防止システム制度の研究
 - ・防犯機器のIoT対応や電源プラグのトラッキング対策状況等のアンケート調査
 - ・小売業向け万引防止・ロス削減のための店舗診断サービスの推進
- 7) 解除器の盗品流通防止活動
- 8) 万引防止システム関係に係る関係法令対策活動
 - ・電波法等関係法令の遵守
 - ・改正個人情報保護法の遵守
- 9) 業界発展を目的とした調査、提案活動
 - ・ユーザー実態調査2016年度EAS機器（万引防止システム）の実態調査の分析
 - ・市場規模調査結果の準備
- 10) 所轄官庁はじめ関連諸団体との連携強化
 - ・電波及び機器に関することについては、総務省・経済産業省・厚生労働省と連携
 - ・万引防止活動に関しては、警察庁・都道府県警察・全国の万引防止団体と連携

2. 平成 29 年度事業予算案

<収入予算案>

前期繰越額	・ ・ ・ 2, 516, 206	
1. 公益事業	・ ・ ・ 4, 495, 000	
・ 会費収入	・ ・ ・ 3, 175, 000	
正会員	・ ・ ・ 2, 985, 000	25社
賛助会員	・ ・ ・ 30, 000	1社
新規加入	・ ・ ・ 160, 000	7のランク2社の目標
・ ステッカー・POP売上	・ ・ ・ 750, 000	計7千5百枚（H28年度計7千3百枚、 H27年1万2千枚、H26は8千枚）
・ 調査・研究受託事業（機器評価）	・ ・ ・ 570, 000	干渉テスト2機種57万円
2. 収益事業	・ ・ ・ 0	
・ 教育事業	・ ・ ・ 0	
3. その他	・ ・ ・ 3, 300	
・ 雑収	・ ・ ・ 3, 300	ハンドブック第3版の販売
今期収入計	・ ・ ・ 4, 498, 300	
収入計（前期繰越金含む）	・ ・ ・ 7, 014, 506	

<支出予算案>

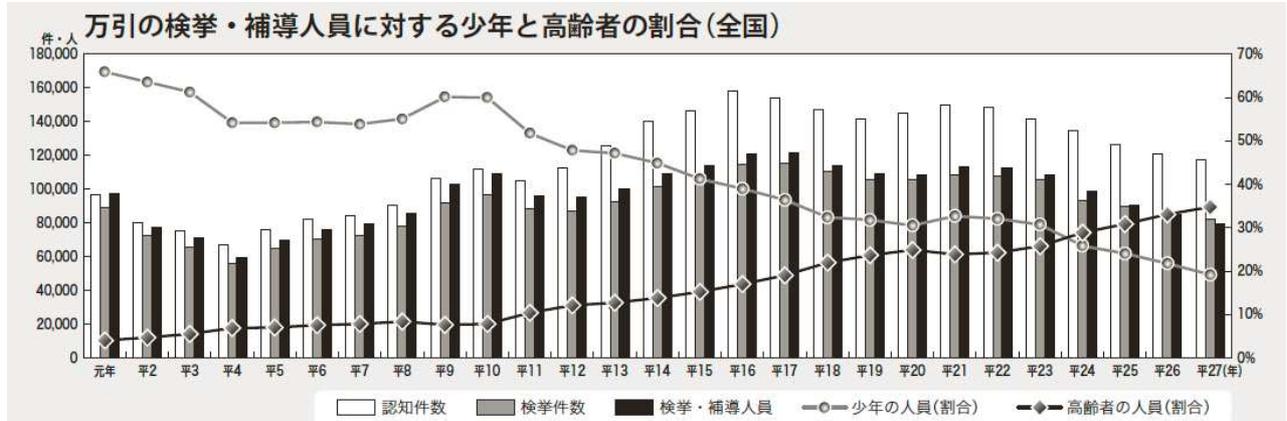
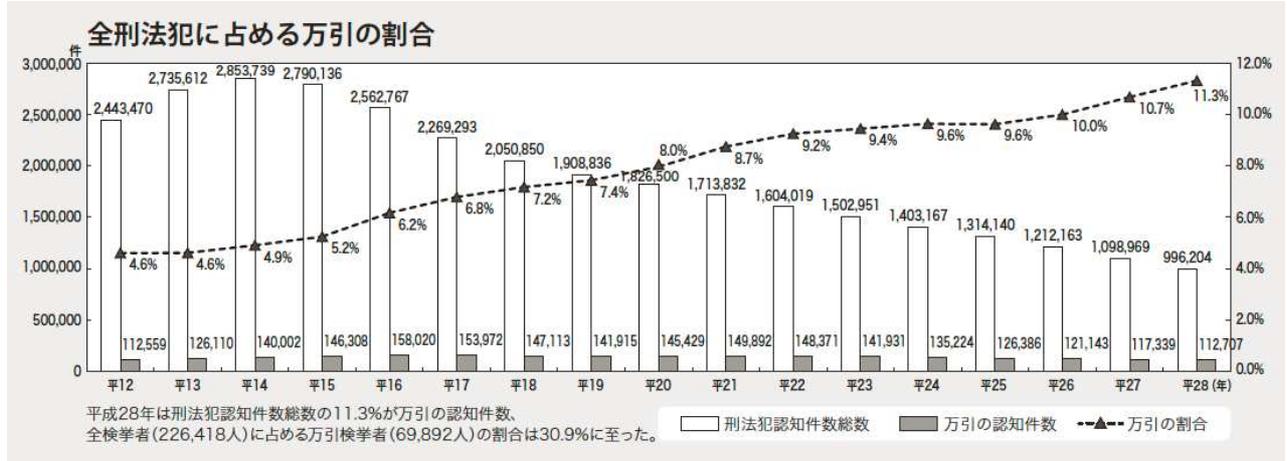
1. 公益事業	・ ・ ・ 4, 322, 530	
(1) 人件費	・ ・ ・ 300, 000	
(2) 家賃	・ ・ ・ 489, 060	
(3) 事業活動費	・ ・ ・ 3, 063, 470	
・ 旅費交通費	・ ・ ・ 20, 000	新規会員の加入促進のため
・ 通信費	・ ・ ・ 167, 000	回線使用料5万円、電話代10万5千円 切手代3千円、別納郵便9千円
・ 交際費	・ ・ ・ 20, 000	手土産代2万円
・ 会議費（会場費他）	・ ・ ・ 27, 000	会場費2万円、お茶代7千円
・ 事務用消耗品	・ ・ ・ 180, 000	コピー代12万円、文具3万円 PCメンテナンス3万円
・ 運賃	・ ・ ・ 198, 000	メール便8万8千円、発送代行11万円
・ 印刷費（ステッカー・リーフレット）	・ ・ ・ 465, 870	POP制作30万2千4百円、封筒3万円、 実態報告書6万5千円、会員証6千4百7 十円、協会パンフレット6万円、名刺2千円

・ 宣伝広告費（HP・広報・調査）	・・・ 1,347,400	27号28号会報19万円、HP更新3万円 セキュリティ産業新聞広告3万2千4百円、実 態調査55万円、記事使用料5千円、国 際会議広告50万円、技術アンケート4 万円
・ 支払手数料	・・・ 20,000	
・ 租税公課	・・・ 400	
・ 図書費	・・・ 37,800	新聞3万2千4百円、図書代5千4百円
・ 会費	・・・ 60,000	万防機構会費5万円、日本心臓ペー メーカー友の会1万円
・ 機器評価（干渉試験）	・・・ 520,000	北大干渉テスト52万円（2機種）
(4) 総会費用	・・・ 470,000	会場費40万円、お車代6万円、お土産 代1万円
2. 収益事業	・・・ 809,060	
(1) 人件費	・・・ 300,000	
(2) 家賃	・・・ 489,060	
(3) 収益事業等の制作費	・・・ 0	
(4) 予備費	・・・ 20,000	
合計	・・・ 5,131,590	

平成29年度(第十六期)予算案

収入			支出		
	(昨年度実績参考値)	予算		(昨年度実績参考値)	予算
前期繰越額	2,767,856	2,516,206	1. 公益事業	4,436,934	4,322,530
1. 公益事業	4,881,686	4,495,000	(1)人件費	300,000	300,000
(1)会費収入	3,017,006	3,175,000	(2)家賃	489,060	489,060
正会員 25社	2,702,006	2,985,000	(3)事業活動費	3,206,599	3,063,470
賛助会員 1社	30,000	30,000	①旅費交通費	0	20,000
新規加入 7のランク2社の目標	285,000	160,000	②通信費	152,481	167,000
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	7,936	20,000
(3)ステッカー・POP売上	724,680	750,000	④会議費(会場費他)	15,542	27,000
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	1,140,000	570,000	⑤事務用消耗品	177,012	180,000
2. 収益事業	92,489	0	⑥運賃(宅配・メール便)	160,322	198,000
(1)教育事業	60,000	0	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	472,301	465,870
(2)出版事業	32,489	0	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,049,125	1,347,400
3. その他	3,329	3,300	⑨支払手数料	11,880	20,000
(1)受取利息	29	0	⑩租税公課	0	400
(2)雑収	3,300	3,300	⑪雑費	0	0
(単年度収入計)	4,977,504	4,498,300	⑫図書費	60,000	37,800
			⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	60,000	60,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	1,040,000	520,000
			(4)総会費用	441,275	470,000
			2. 収益事業	792,220	809,060
			(1)人件費	300,000	300,000
			(2)家賃	489,060	489,060
			(3)収益事業等の制作費	0	0
			(4)予備費	3,160	20,000
合計	7,745,360	7,014,506	合計	5,229,154	5,131,590
			次年度繰越残高	2,516,206	1,882,916
総計	7,745,360	7,014,506		7,745,360	7,014,506

統計資料



全国の万引統計

全国	平15年	平16年	平17年	平18年	平19年	平20年	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年
認知件数	146,308	158,020	153,972	147,113	141,915	145,429	149,892	148,371	141,562	134,876	126,500	121,143	117,333
検挙件数	106,925	114,465	115,636	110,723	105,774	105,986	108,802	107,684	105,416	93,079	89,910	86,784	82,557
検挙・補導員	114,260	121,136	121,914	113,866	108,993	108,307	113,083	112,614	108,838	99,055	90,522	84,893	79,248
少年の人員(割合)	41.3%	39.0%	36.5%	32.4%	31.8%	30.6%	32.7%	32.1%	30.8%	25.9%	24.1%	21.8%	19.3%
高齢者の人員(割合)	15.3%	17.1%	19.1%	22.0%	23.7%	24.9%	23.9%	24.3%	25.8%	28.9%	30.9%	33.1%	34.8%

来日外国人犯罪の万引の検挙人員

	平17年	平18年	平19年	平20年	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年
万引き	2,743	2,680	2,419	3,231	2,875	2,667	2,850	2,561	2,189	2,775	3,211
ベトナム	465	671	736	1,240	975	827	1,099	999	814	1,434	1,841
中国	1,119	1,111	806	1,018	992	1,038	1,009	874	673	644	651
韓国	119	136	164	160	173	175	172	152	149	118	121
フィリピン	108	106	100	110	143	108	120	81	106	91	98
その他	932	656	613	703	592	519	450	455	447	488	500

窃盗 手口別 主たる盗品等の処分先別検挙件数 《インターネット・オークション》

	平16年	平17年	平18年	平19年	平20年	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年
総数	904	1,361	2,233	2,181	3,000	2,067	2,543	2,206	2,552	1,164	1,477	1,228
万引	73	127	48	111	179	267	270	141	193	251	207	318
万引の割合	8.1%	9.3%	2.1%	5.1%	6.0%	12.9%	10.6%	6.4%	7.6%	21.6%	14.0%	25.9%

盗品等の処分先としてネットオークションが検挙手段として定着している状況がうかがえる。近年、総数としては減少傾向にあるが、万引品に関しては高止まりの状態が続く。平成27年の主な内訳、部品ねらい398件、万引318件、オートバイ盗147件です。

警察庁の統計より

日本万引防止システム協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-2-8 中村ビル 4 階

TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344

e-mail info@jeas.gr.jp

URL <http://www.jeas.gr.jp/>